

ストラスブール大学/フランス共和国

Université de Strasbourg / French Republic

大学紹介

16世紀にさかのぼる歴史あり、多くの人材を輩出してきたフランス有数の人文科学系大学。世界12ヶ国から多数の留学生が集まる国際色豊かな大学であり、2009年、理系のルイ＝パスツール大学、人文科学系のマルク＝ブロック大学、社会科学系のロベール＝シューマン大学の3つの大学が統合した。

学事日程

春学期:1月～6月/ 秋学期:9月～1月

WEBサイト



Université de Strasbourg

学べる学問

芸術・文学・外国語、法・経済・経営・政治学、社会・人文科学、科学・テクノロジー、ヘルス等

留学条件

留学時に学部3年以上の学生

フランス語B2レベル以上

* クラスによっては、C1レベルを求められる場合もある

留学体験

ストラスブール大学に留学するためには、B2という語学レベルが必要で、さらに音楽学部を含む特定の学部はC1というB2より一段階高いレベルが要求されていたが、

(留学中の)授業で課された小説がなかなか読み終わらなかったり、面白い内容の授業のはずなのに、言語の壁があって十分に理解できないもどかしさを感じたりと、大変なことも多かったが、次第に内容が理解でき、単位も取得できたことは自信にもなっているし、辛かったことも含めて留学してよかったと思っている。仲良くなったフランス人の家にお邪魔させてもらい、おいしいチーズと豊かな自然、温かい家族の方に囲まれて週末を過ごせたこと、寮のキッチンで出会ったにぎやかで明るい学生たちやオルガンを快く弾かせてくれた教会の神父様、日本語学科の学生たちとの出会い、所属した合唱サークルで幅広い年代の方と共に歌いお話してきたこと。ここには書ききれないほど多くの方に出会い、彼らの温かさに励まされながら留学生活を送ることができた。

(2018年度交換留学派遣 文教育学部 言語文化学科 3年)